



ポークランドグループの取り組みが 「フード・アクション・ニッポン アワード2010」 プロダクト部門において

優秀賞受賞!

FOOD ACTION NIPPON(フード・アクション・ニッポン)は、日本の食を次の世代に残し、創るために、平成20年度に立ち上げられた日本の食料自給率の向上を目指す国民運動です。

「フード・アクション・ニッポン アワード」とは食料自給率向上に寄与する事業者・団体等の取り組みを一般から広く募集し、優れた取り組みを表彰することにより、食料自給率向上に向けた活動を広く社会に浸透させ、私たちや未来の子どもたちが、安心しておいしく食べていける社会の実現を目指すものです。



2回目の今年は、全国からの応募総数2,509件、

プロダクト部門への応募数は1,464件、そのうち優秀賞はわずか10件。

秋田県では唯一の受賞です。この受賞を機に今後もより一層努力していく所存です!

桃豚通信

発行所

有限会社 ポークランド 有限会社 小坂クリーンセンター
有限会社 ファームランド 株式会社 まんまランド
有限会社 十和田湖高原ファーム 株式会社 あぐりランド
〒017-0201 秋田県鹿角郡小坂町小坂字台作1-2 TEL 0186-29-4000 FAX 0186-29-4002
URL http://www.momobuta.co.jp E-mail momobuta@ink.or.jp



リーファース
「生産情報公表豚肉」
JAS規格
平成16年11月認証取得



安心システム
平成16年9月認証取得



ISO 14001
平成15年5月認証取得



私たちは、
FOOD ACTION NIPPONの
推進パートナーです。

飼料用米作り

安全・安心な野菜作り

桃豚にやさしいバイオベッド豚舎

BMW技術で地域循環を実践

放牧への取り組み

エコフィードへの挑戦

桃豚加工・直売所「まんまランド」グランドオープン!



「桃豚」をお腹いっぱい満喫!
「豚丼盛り放題」&「まんまビュッフェ」

以前より、『食事を取れるところがあれば...』とお客様からご要望を頂いていましたが、小坂町「食と農の祭典」の2日間限定で「豚丼盛り放題」、10月後半の週末限定で「まんまビュッフェ」を実施しました。どちらも「桃豚」をお腹いっぱい満喫することができ、大盛況となりました。



「食」の楽しさ
大切さを知る
手作り体験

自分たちの手でウインナーを作り、食べ物の大切さを学ぶことができる「手作り体験」は、幅広い年代のお客様からの反響が大きく大人気です。参加したご家族連れのお父さん、お母さんからは、『今の子供たちはゲームしかやらない中で、こういった体や手を動かしながら行うのはとてもいい経験だった。写真を撮りにきたはずが、自分たちも楽しめてしまった。』との感想も寄せられ、食育に対する意識が高いことが伺えます。

生産者自らが加工・販売する意味
食の側である消費者の目線である。私たちが生産し、私たちが加工し、私たちが販売する。安全で、安心して食べていただける豚肉を生産から販売まで責任を持ってお客様にお届けするために、さらなる農業の六次産業化を目指したポークランドグループのチャレンジはまだまだ続きます。

加工・直売所、待望のオープン!!
ポークランドグループの長年の夢であり、また、ハム・ソーセージの加工場を担う、「桃豚加工直売所まんまランド」がついにオープンを迎え、道の駅こさか七滝の開業と併せて二日間開催されたオープンニングイベントでは、もはや定番となった直径2mの大鍋で作られる「桃豚かき」の無料配布や、桃豚お惣菜、精肉・加工品の特売に長蛇の列ができるなど、大盛況となりました。お客様は「桃豚」に対する期待の高さや、興味深さを強く感じる事ができました。

バイオベッド・システム取り組みの推移

- 平成16年 取り組み開始
- 平成18年 ・自社で生産される完熟堆肥を床材に使用
・試験飼育棟(1棟)で試験飼育
- 平成20年 「もみ殻」「おが屑」を独自の技術で発酵活用
- 平成21年 ・地場で使用する資材(もみ殻・稲わら)の有効活用。回収システムを検討
・試験飼育棟(4棟)で試験飼育
- 平成23年 BBS豚舎30棟の建設着手、バイオベッドでの本格飼育開始
(計画/母豚:1,600頭、年間出荷頭数:38,000頭)



新農場建設プロジェクト
アニマルウェルフェアの追求とバイオベッド・システムの確立
私たちポークランドグループでは、豚が快適にすごせる環境の改善(アニマルウェルフェア)動物福祉の観点)に有効な手段としてバイオベッド・システムに取組んできました。このバイオベッド・システムは、床材に地元で発生する資材(もみ殻・稲わら)を活用することで、資源循環も可能にする次世代型の飼育方法です。また、バイオベッド・システムは、低コスト豚舎での生産システムが確立でき、安全・安心の高品質豚肉の安定供給が可能になります。豚にやさしい環境を新しい飼育方法で可能にする!この取組みにチャレンジした数年来の試験も最終段階に入りました。今春、新たに着工するバイオベッド・システム豚舎(新設...30棟)の生産にご期待下さい。

2010年 新たな取り組み

飼料用米
作付面積と
日本のこめ豚・お米で育てた桃豚
の生産頭数の推移

	作付け面積	給与対象頭数
平成19年度	約11ha	約2,800頭
平成20年度	約13ha	約3,500頭
平成21年度	約83ha	約18,000頭
平成22年度	約130ha	約30,000頭



飼料用米利活用のさらなる実践!
飼料用米産直化施設の稼働
自給率向上を目指し、取引先であるパルシステム生活協同組合連合会と共同で平成19年度より取り組んでいる飼料用米の利活用は年を重ねるごとに規模を拡大しています。平成22年度はこの取り組みをさらに一歩進めるために、自社で飼料用米を保管し、飼料への加工までを行う施設が完成しました。
この施設は稲作農家から直接、飼料用米を搬入してもらい保管し、『もみすり』『破砕』までを行います。破砕された飼料用米は穀物を中心とした飼料と混ぜ合わせたのち、桃豚へ飼料として与えられます。今後は飼料用米の品質や飼育への影響調査、流通・保管コスト削減に繋げられるかなどを調査していく予定です。飼料用米を与えて育てる生産側と、その豚肉をお客様へお届けする販売側とがタッグを組み、さらに新しい取り組みに挑戦していきます。



そして... 2011年ポークランドのさらなる挑戦!

《自給率向上プロジェクト》

【飼料米循環システム確立・耕作放棄地の開墾等】
・秋台の耕作放棄地面積は約4.8ha ※東京ドーム10個分の面積です! ※東京ドーム4.7ha/個

・畑として開墾予定面積は約30haです。平成23年度についてはまずは畑としての開墾作業がメインとなります。木を切り、根を抜き、石を除去して...。重機を使ったり、赤あ〜いトラクターを運転したり、鍬やスコップを持って荒地を畑にします。一部は**豚さんからもお手伝い願って放牧による開墾も計画**中。次に桃豚からの恩恵であるBM堆肥やBM活性水を痩せている畑に散布して地力アップを図ります。BM堆肥やBM活性水には、放線菌や多様なミネラルが豊富に含まれており、肥えた土づくりに欠かせません。



畑の完成後には、菜種・大豆などの自給作物や、にんじん・じゃがいも・たまねぎなどの根菜類の作付を計画しています。今後の展開にご期待下さい。

《あぐりランド・体験農園》

【食育や農業学習】

・まんまランドとなり位置する小坂町所有の農地を「農」にふれることができる「体験農園」として運営を予定しております。
・いも掘りやブルーベリーの摘み取り、りんごのもぎ取りなど、子供や大人まで「農業」に親しむことができる場所を提供し、田舎でも土に触れることが少なくなった子供たちや、日常生活に疲れている大人が癒しに感じようような場所づくりを目指します。
・今の農園の状態は耕作放棄地の一手手前の状態です。雑草が生い茂り、トラクターのロータリーが折れるくらいの石だらけ状態ですが、雪解けと同時に石を除去し、花壇に季節の花を植える予定です。そして、農園にはサツマイモやとうもろこしを植えて子供たちの農作業体験や収穫体験ができるような施設づくりを計画しています。

《生産コストの低減化》

【バイオベッド豚舎・作業効率】

バイオベッド豚舎は低インシャル・低ランニングコスト型の豚舎として、飼料高騰や低相場に対応できる生産方式として活用できるシステムです。

昨年からのスローガンである「なつかしい未来へ 先進的原点回帰」を胸に、先人達の知恵と経験を現代に活かしながら、独自の農業スタイルを確立し、安全で美味しい「食」をお届けできるよう、今年も社員一丸となってチャレンジして参りますので、応援宜しくお願い致します。

ポークランドグループ代表 豊下勝彦



「銘柄ポーク好感度コンテスト」2位優秀賞受賞

2010食肉産業展

2010食肉産業展のイベント、銘柄ポーク好感度コンテストへ、当グループで飼料用米を与えて飼育している「**お米で育てた桃豚**」を出品し、優秀賞を受賞しました。このコンテストは、全国で生産される銘柄豚10銘柄を事務局選抜し、来場者に展示されているロープを見て判断する「外観」、実際に焼肉で試食してもらい判断する「食味」「食感」の総合点で最も指示された銘柄豚を選ぶというもの。過去にも2000年、2004年と優秀賞を受賞しています！次回は目指せ！最優秀賞！！



我がモモちゃんとミーチューのコラボ！お天気CM放映中

場内でも雪がちらつく寒い日、マスコットキャラクター「モモちゃん」とAAB秋田朝日放送マスコットキャラクターの「ミーチュー」と一緒にポークランドグループ新CMの撮影が行われました。我がモモちゃんも登場する新CM放映中です。是非ご覧ください。



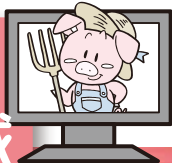
桃豚ち〜棒が大人気！

～北東北B級グルメまつり in 地元小坂町アカシア祭り～

地元小坂町で毎年6月に開催される、アカシア祭り。昨年は「桃豚直売所こもも」の店頭で、桃豚フランクを販売しましたが、今年は北東北B級グルメまつりに「桃豚ち〜棒」を出店しました！開始前から予想をはるかに超える大反響の長蛇の列で、「ち〜棒」はわずか1時間半で全て完売となる人気ぶりでした。この「桃豚ち〜棒」はまんまランド・こもも店頭でも購入できます。是非お試しください！



TV出演&雑誌新聞掲載



●平成22年7月3日
AAB「サタナビ」

まんまランドオープンの様子が紹介されました。



●平成22年7月15日(収録日)
NHK「ニュースこまち」

●平成22年8月9日
ABS「ニュースエブリ」

まんまランド手作り体験の様子が放映されました。



その他、雑誌や新聞でも数多く紹介されています！

- ・あきたタウン情報8月号
- ・J A - S S ロードマップ
- ・よりみちドライブガイド「くるくる秋田」
- ・北鹿新聞
- ・河北新報



合い言葉は「農業で幸せになろう！」

私たちはポークランドグループです。

平成22年 新しく総勢19名が入社しました

ポークランド繁殖部
相馬貴昭
(22歳)
H22.10.1入社
チャレンジ精神を持って、積極的に仕事に取り組んでいきたいです。



十和田湖高原ファーム 分機部
田中夏美
(19歳)
H22.4.1入社
分からない事がまだまだありますが、分からない事はその都度聞いて覚えられる様、努めていきたいです。



十和田湖高原ファーム 繁殖部
工藤将史
(33歳)
H22.2.1入社
覚えることはたくさんありますので、他の人の作業をよく見て分からない事は積極的に聞いて早く仕事を覚えるよう頑張ります。



ファームランド繁殖部
工藤琢哉
(31歳)
H22.2.1入社
日々学び、向上していける様に頑張っていきます。



まんまランド加工課
成田 健
(28歳)
H22.1.1入社
おいしいハム・ウィンナーを作れるよう頑張ります。



まんまランド加工課
田原夏美
(19歳)
H22.4.1入社
みんなが笑顔でおいしいと言ってくれる惣菜を作っていくように頑張ります。



まんまランド加工課
村木隆博
(32歳)
H22.2.1入社
おいしい桃豚を多くの人に食べて頂ける様頑張ります。



まんまランド精肉課
木村 裕
(23歳)
H22.5.1入社
まだ不慣れで出来ないこともありますが、これからのこともあるので出来るようにしていき、頑張っていきたいと思います。



まんまランド店舗課
土館 舞
(31歳)
H22.7.1入社
笑顔をやさしく、桃豚もお店もより一層愛されるように頑張っていきたいと思います。



あぐりランド 検査技術室
小西祥世
(31歳)
H22.6.1入社
品質管理、研究の両分野において、会社の戦力となるよう頑張ります。



まんまランド総務課
佐藤睦子
(31歳)
H22.7.1入社
安全で安心な「桃豚」を沢山の皆様に注文いただける様、頑張っていきたいと思います。



まんまランド精肉課
田原賢文
(28歳)
H22.8.1入社
安全で安心な桃豚を一番おいしい状態でみなさんの食卓へお届けできるように頑張ります。よろしく願いします。



まんまランド加工課
海沼邑美
(19歳)
H22.4.1入社
買って下さる方々に安全で美味しい商品を沢山届けていきたいので、仕事を頑張っていきたいです。



ポークランド肥育部
佐藤陽介
(19歳)
H22.4.1入社
分からない事が沢山ありますが、優しい先輩方や上司の方々に色々聞いて精一杯頑張っていきたいと思います。



ファームランド繁殖部
田口貴大
(24歳)
H22.2.1入社
1日1日覚えた仕事を理解し、明日へつなげていけるように頑張りたいです。



ポークランド分機部
吉田信二
(37歳)
H22.2.1入社
一つ一つの作業を確実に覚え、「おっさんパワー」で頑張っていきたいです。



平成22年度の出来事

- 4月9日 2010食肉産業展 銘柄ポーク好感度コンテスト 優秀賞を受賞しました。
- 5月8日 平成22年度健康野球大会にポークランド野球部が出場しました。
- 6月12日・13日 地元小坂町アカシア祭りの北東北B級グルメまつりに「桃豚ち〜棒」を出店しました。
- 7月3日 道の駅「さかた七滝」開業、桃豚加工・直売所 まんまランド グランドオープン
- 8月2日・3日 日本政策金融公庫主催 第5回アグリフードEXPO2010に桃豚と加工品を出展しました。
- 8月20日 オーガニックフェスタ2010 in あきたに出店しました。
- 9月5日 小坂町社会人野球大会にポークランド野球部が出場しました。
- 9月20日 社員3名が田沢湖マラソンに出場。見事、完走しました。
- 10月10日 第40回小坂町駅伝競走大会に出場しました。
- 10月16日・17日 第2回小坂町「食と農の祭典」がまんまランド駐車場で開催されました。
- 11月9日 地方銀行フードセレクトショップに出展し、桃豚・加工品のPRを行ってきました。
- 11月25日 飼料用米の産直化施設が完成、稼働を始めました。
- 12月2日 第5回アグリブリッジあきた「食」のマッチングフェアに出展しました。
- 2月1日 フードアクションニッポンアワード2010プロダクト部門において優秀賞を受賞しました。
- 3月1日・4日 フードックスジャパン2011(国際食品飲料展)に出展しました。